



題字: 中学部3年

「令和6年度のPTA活動を振り返って」

北海道真駒内養護学校 PTA 会長 北條 俊介

今年度、早いもので PTA 会長 4 年目を迎えました。コロナ禍に前会長からバトンを受け継ぎ 1 年目は右も左もわからずあっという間に過ぎていきました。コロナ禍は初めて尽くして保護者の皆様、教職員の方々も大変だったと思います。しかし、今年はインフルエンザにコロナウィルスに手足口病など非常に多種の感染症が流行しています。これだけ色々な感染症が発生し



ていても、コロナ禍の経験によって感染対策を行いつつ日常が過ぎていくので、経験というのは非常に大事なことだと感じさせられました。昨年度より北海道特別支援教育関係 PTA 連絡協議会の会長をさせて頂いていて、教員向けの教育関係の会議に参加させて頂き、こんなにも真剣にどうしたらいい教育が出来るのかと議論がされておりました。これは保護者も知った方がいいなと感じました。思いをもって私たちの子どもに教育をして頂いているのだなとしみじみと思いました。先日新聞で 2024 年度にうつ病などの精神疾患で休職した公立学校の教員が、7,000 人超だったとの記事があり非常に残念であり衝撃でした。保護者として 1 人でもそのようなことになる教員がいなくなることを願っております。

また昨今、PTA 組織の存在意義が問われている中ではありますが、PTA 会長になる前までは一切関わってこなかった私ではありますがやってみて思いますが、学校は国の機関であり出来ることと出来ないことがあるため、学校をサポートする意味でも PTA 組織は必要不可欠であると感じております。これからも微力ではありますが、子どもの為に尽力させていただこうと思います。また多くの保護者の皆様に支えて頂きこれまで運営してきました。これからも何卒お力を貸して頂ければありがたいです。

令和6年度 PTA 活動報告

令和6年度の活動について、各コーディネーターからの報告をお伝えします。

「環境活動」

今年度の活動内容は、ガラス拭き・イエローレシートの活動を行いました。

ガラス拭きの1回目は9月20日(金)、2回目は2月14日(金)に実施しました。参加していただいた皆様のご協力のおかげで、スムーズに終わることができました。お忙しい中参加いただきありがとうございました。



平成25年から参加させていただいているイオンのイエローレシートの活動については、ありがたいことにたくさんの商品を購入させていただき、子どもたちのために使われています。今後も引き続き、イエローレシートの活動へのご協力を宜しくお願い致します。

今年度も保護者の皆様には、活動へのご協力ご理解をいただき、ありがとうございました。

(小学部5年P 大野 亜希)

「広報・防災活動」

今年度の広報活動では、「みんなの広場」と「真養だより」を発行しました。みんなの広場第1号では、在校生、新入生、教職員の紹介、第2号は卒業学年の紹介をさせていただきました。発行にあたり、構成など担当していただきました先生方に感謝いたします。今後も個人情報に配慮しながら、思い出に残る広報誌作りができればと思います。



防災活動では、コロナ禍以降数年ぶりに防災試食会を実施することができました。担当者含めて8名の参加と少人数ではありましたが、防災について様々な意見が交わされました。お忙しい中ご参加いただきありがとうございました。防災食の味や食べやすさ、家庭での備蓄や防災活動についての意見など今後参加にさせていただきたいと思います。試食会を通じて防災への意識が高まる機会となったと感じました。

今年度も保護者の皆様、先生方には活動へのご理解・ご協力をいただきありがとうございました。

(中学部2年P 佐々木 里香)

令和6年度「第67回全国肢体不自由特別支援学校PTA联合会総会

PTA・校長会合同研究大会（石川大会）」参加報告

夏季休業中の8月19日（月）～20日（火）に、石川県金沢市（石川県立いしかわ特別支援学校）で開催されました全肢P合同大会に、笹原知恵副会長（小5）と参加してきました。元旦に発生した能登半島地震の影響が心配される中でしたが、主管校の石川県立いしかわ特別支援学校を中心とする石川県内3校のPTA役員の皆様方のきめ細やかなおもてなしとチームワークで、会場は熱気に包まれ、約340名の参加者一人一人の記憶に刻まれる大会となりました。

また、今年度は、大会テーマ「手を取り合おう つながる未来 広がる未来 石川発信」のもと、文部科学省初等中等教育局 菅野和彦視学官による基調講演、いしかわ医療的ケア支援センター“このこの”センター長 中本富美氏による会員研修、6つの分科会に分かれての研究協議と、2日間にわたり、会員相互が親睦を深めるとともに、多くの学びを得ることができ、大変充実した研究大会となりました。

最後となりますが、このような貴重な機会を与えていただきましたことに心より感謝を申し上げますとともに、障害のある子どもたちが意欲的に学び、社会に安心して巣立っていく環境と支援の輪を充実させるために、これからもPTA联合会と校長会の連携を一層深めてまいりたいと考えておりますので、今後とも御理解と御協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。来年度は大阪大会ですよー！

（校長 高木 美穂）



受付には、石川大会スタッフの皆さんがお揃いのピンクのTシャツでお出迎え。



開会式で主催者挨拶をする全肢P会長の有吉 万里矢氏（東京都立光明学園PTA会長）



会場校の前で笹原副会長さんと校長。この日の金沢市の気温は、32℃位。北陸も暑かった！

「研修活動」

今年度も福祉事業所見学会を開催することができました。

今回、見学に協力していただいた福祉事業所は、白石区の「医療福祉センター札幌あゆみの園」でした。当日は参加者が30名と大人数であったため、3グループに分かれて施設内を見学させていただきました。また、施設で提供されている食事のうち、きざみ食、ミキサー食、ゼリー食の3種類を用意していただき、参加者で少しずつ試食することができました。今後も皆さんからのアンケートをもとに、次年度の研修会を企画していきたいと思います。

（高等部2年P 千葉 美由紀、宮下美枝子）



<編集後記>

今年も皆様のご協力のもと、PTA活動を無事に終えることができました。冬休みに予定していた雪と遊ぼう with 東海野球部が雪不足の為中止となり残念に思っています。

皆様のご要望を反映させて次年度も取り組んでいきますので次年度もご協力をお願いします。

真養だより発行にあたり、ご協力頂きました職員の皆様、保護者の皆様お忙しい中ありがとうございました。

（高等部1年P 町野 忍、野村 葉子）

北海道真駒内養護学校PTA

〒005-0011

北海道札幌市南区真駒内東町2丁目2番1号

TEL 011-581-1782（代表）

FAX 011-581-1892

ホームページ <http://www.makomanaiyogo.hokkaido-c.ed.jp>

